獨大使、英首相を訪問

推理をかけられば近点常な態度

學校と私立昭和工科學校の各校で「生を源大せしめる方法を論するこ

「るものは京東高等工業、京東工業、方然科研究所、地質調査折の研究」 をあい、現金鉱山林の設置されてあ、山科を無いせしめることゝし、一 るが、現金鉱山林の設置されてあ、山科を無いせしめることゝし、一 で超れてあ、山谷を無いせしめることゝし目下研究を進め に出した。一

**働人を死刑にすれば** 

氏は、二十三日午後百田官邸にボーと言はむる。その通告に對しボー を断続する方戦である問題形した一國民攻存 一般絶はヨーロッパの平和工作に重

歸順を勸告國民政府が

る。二十四日夜はトルコ艦艦の公

## かご

(東京市語) 相順定例本部

識は二十五日午前十時より

**地によれば地にドイツ人記名がこ」れたと言はれる、モスコー財前に放客されてあるが、モスコー米、ミバラテンスクの服務所に放客されます。 選行しの服により運動され目下れた観測事物でドイツ圏内は災常な、選行しの服により運動され目下れています。** 

でイギリス海単省は日く ない、第二部水蛭線の出動につい 如く遊べた を引き落生神の公停上に於てイギ る祭師が開始カーチン氏は郷所の ス船、保護に任ぎるものと言は 通調端鎖を縮綿にこきおうし左の れつ、第二部水蛭線の出動につい 如く遊べた

兵戦を展開す

央海軍省は斯く言く

大なる脅威を興へるものなること

鉱の報道する所によれば、大便は

wallけれが、デイリーテレグラフ

病院内に組合した革命軍を不認ら 能は二十四日北部製織革命軍の中

部版版は数切、それを守ら四緒。と賦下を転けて来たおこ 強く一同の上に光つた。

本府辭令(甘語)

に思想変像膨脹緩衝を置き、掃釈、質応に伴い、司法官の一部の異動、京城、平城、大猷の各道派法院内 になつた、なほ思想変能を発きている。その結果 らの人々と職業の韓越も行ふことから實施の奠定であり、その結果 らの人々と職業の韓越も行ふことり、日刊自領観台で公仏、十二月廿日 に選い保護の手を若し延べ、これり十日領観台で 習鮮思型が保護観察合は来る十二 とし支所長に任命し 思想戦向者 一得るとより大阪中之島中央公館堂で正満町促進 掲げた聡友館は、廿五日午後一時 來月十日頃に公布 

ふ飛鳥戦正中末題表の相<u>顕</u>権その 「東京世紀」大脳省では増散に伊

あのお酢酸とぐるになって、わた

し達を思塵にする気であらら。も

他今夕發表 相續稅その

い保護の手

#### | |(類別||十四日同盟||南洲國政府 **備洲國マッチ**

支那の宣傳 歌も同時に翻表する推定であつた。 なほ 歌吹入の内

たくしをお削機が可能がつて下さ

() 原南地方課長) (大等) (原南地方課長) (大等) (大等)

のは思うございますが、皆で可愛





木枯時の肌あれにも特に有效

通常演習 | 國大使館の郡牧を製制した、兩國|| 他を通じ二十四時間の期限別で兩世を通じ二十四時間の期限別で兩 田 | 「四東二十四日和盟」宝子文氏は「製心されイギリスの東文政策に多」後来
「一十五日用業する原東銀行開業式に | 日本の南連監察が破け、統
「開東三十四日年後四時原東に製造」二大の開連を有、支那としては所謂、央念
「関、中五日用業する原東銀行開業式に | 日本の南連監察被縁のため間続明 (金)
「開議に新国総のとの総は、第 (総)
「関東三十四日和党団」宝子文氏は「製造されイギリスの東文政策に多」後来
「大 三十四日年後四時原東に 100 | 日本の他重丁業原料開議に 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 、海南岛は北海事件以来朝に重出別部の西にが、守氏今回の南下は海

てをり、宋氏の同島人りと共に右

明年度本析像祭折覧のため東上市

に棚しては大郎者と僻跡の結果、 これた 既将資低整理 金単の認め された 既将資低整理 金単の認め 央金庫及び職業銀行經由瓜金部資

そこに脱ぎ捨てゝある衣部を指し おころは次の間へお真を導くと、 「わたしは他にも用事があるゆる を置くに整む てあたふたと 光風のやらに

も而で代時リキリハ のスカバソやビキニ 5さし現跡でいた は後とるナー 一第が用愛くよ気根 藥 用 ヤババンモア



たらせれてい

学ると、その

1.

お異は今まで泣きたい心悸しを

に際はる謎を、

手近の帯を 長々と解かれ はあられない。

\$6.....ol

時六。時六

回二の晩と朝りまつ

れる景画でけ聞日三 もで六十三一六六 の代時八十一六三

た

政友近畿大會

滿銀理事二氏決定

子様がに 美心い童謠アルバム 贈 3

子供ハイキング小坂勝也 の特別。仕録でする 先生の頻繁を振りつけた六軒時キング が送りの気力を扱っ、それら、7名名を

らくろ小隊長の監督 ŧ ž をおいた り 河村

吹へして あたと ころでご ざいま 「え」、お眠りなさいませる えて投げ出せといふことがござい 様がお直標をお探し遊ばしておい ございますよ。お作法に、人を抱 ころには眠が 世 なさ れました 世一 點 衣笠産 م<sup>هر\*</sup>\* 0.0 党を制 のらくアンステキに面白いてステキに面白いて 衣

南大門通四ノ六九 (米倉町停留所斜向) 神に強壮刺が音トニク 婦 人科技

で理模科とするか理工科とするか、米だ研究中で何とも云へない。然し何れを置くにしても銀発理の上から理科の必要はある、工芸何れも復きたい礎であるが理費の関係でそれは確されない。然し何れを置くにしても銀発性の上から理科の必要はあるが、現在の「微妙から見て理工科が出現するのではないかと見られてゐる右に起いて富水規が尚長は誰も、そるそうようようとしまか、現在の「微妙から見て理工科が出現するのではないかと見られてゐる右に起いて富水規が尚長は誰も

本府學務局で研究

於て百趣期は経過製古の管轄區域の順方を創造したが、その一節にに動して指導を耐してが、その一節に

は悉く百盛期より撤去すべし、

解が成立するであららことを確し長とするドイク検束が飛売機能の「内田に供給したとなお確認するであららことを確した、クノル博士を正式、は真関の産業が複載せられる。」
「本は、現々は「に離湘護齢症ドイク通過代表に低、四目福盟」フランス既存は「十四日グル博士を取り、で表して、クノル博士と正式、時人和相後任 「ボリニトのは、現々は「の経済的影響を大会したキーブ博士を撤し役として忠語節度ドルモン氏をなは真関の産業が複載せられる。」
「本社会協定に関して苦工の。」
「ボルリンニ十四日同盟」「イツ」「建である 「はりに供給した

「薬の路達により工料の必要を解析し、工料とするか関科とするかな問題となつてある。

の製を網覧し、T科とするか監科とするかと問題となつてある。創場理の上から理会の認定は数年前より問題となつてある。創場理の上から理会の認定にあり、よつて理会の認識になり、はつて理会の認識になり、はつて理

つばりだっ

| 西鮮に来て、朝鮮としては不利な | る現況にあり、本府としては何等

**袞成機關擴大を研究** 

は支那側以外に嫌報なく例の支那 してゐるが、百盤廟占師に關して

博士を任命

から昭和十年一月鑑信局に軽し局 渡部氏語る

係豫算の復活



社會式機能製作工籍本メアントンキ 注用印音軍略

+

依信職員はきつい御法度。 「それなら<br />
見那機がお<br />
直標を<br />
ー」

のお英さんだけを可愛がるいは一

ますのし いでなさいま 一緒に、速ち

布務省地方測長に築職の配信用原 よろしく

(許特賣專)

御艦隊に待

同け

ルタ軍港を出起、関もやをつい | 南國が叛軍を正式に承談した結果 首都より撤收

下直もに出動出来る総符機してある様子がないためデルウアョ外祖の日がを取正め地中海艦隊は命令一の閉鎖隊収を要請したが、擦収す 方マルタ島鎮守府は将兵の解体。新部ドイツ、イタリー南國大使館 スペイン政府は直もにマドリッド 大使館に関入家宅捜査の後大使館(人政部投資名が鑑以書師された。 遠ひに政府変弱量が大撃して両関「ボドイク大使館内に於てスペイ」 記を認式したが午後一時飛ど入れ「こととて何感謝突は起らなかつ 海南島を開發 宋氏南下の主要任務 こととて何祭衝突は起らなかった

情態的な語りの意識パニシング

用薬 ンイババ 用應素酵 なられたしても無形と思います。 なられたしても無形と思います。 を放っただまありがはお使ひの上で 無験しませう! ただ素雕しい評報の手能型能材で ただ素雕しい評報の手能型能材で たがまありには、「全質的材で を関いている。 下さい。麒麟は明弘付で聞品する子総に二壁明子を入れてお明込み子総に二壁明子を入れてお明込み子総に二壁明子を入れてお明込み 全定假: 圓十銭 • 二党强度: 圓八十銭 東京市神田區松住町十二番地 店

深編笠で公判に出廷する、お定り

軍の職を強らせてゐる ス書(デ)突如謎の失踪をして時 特勝出演した小磯軍司合官のマ

…去る廿三日の服用大の館に

いたが、日暮れになつても励つ

協に立つた、防頭酒井柳華は起

と関ふと

丹波篠山の

日

白 エブロッに掲がけの別

# 参黎技、『原知登略等が列艦し就言 | つて、南総督はいつもながら遺憾 | の援けを強調する駒示をなし、 廿五日府民舘で一周年記念式

總督夫妻やその他來賓多く

には南線質、軍部から杵村計師数

如 くてこの定常時の版画 あつて同二時が後にいこの地 つた(葛眞は總督夫人と國婦記名

沸血の國愛 州本の

題松島戦友館から贈られた五回を 等兵田福典男氏は郷里の大阪西

はじめしんみりとさせてゐる △龍山步兵第七十八殿院第六中隊

た御小冠ひを節約十一個十一器を

ら見難の観勞所得を献金して来た

### 平和賞

**成態の忌篩に觸れてパーテンプ** バス氏に夫々投與された,オシ ベル平和質はアルゼンチン外相 オンッキ氏に交一九三六年度!升度のノーベル平和質はドイツ

別特命~あかつき~はじめ客民列 | 电井本を新設、來る十二月一日取

**卅日夜から一日未明にかけて** 

から一日米胆にかけて発鮮的に割 正される鐡道局の新ダイヤは州

新手の空巣

神徳にペルメル

街り潜へが行けれるが、その中

ダイヤ切り替

列車新設

は第世師院外期巡野で受けた兵士一に選し軍部を監測させてある

△京城大島町上浦トヨさんら六名

世里被新時刻による○二列ル同年後十一時五十五分 近州収され、目下脊髓結核で

四日より新時刻によつて縄上げ迎」かめては大威震りで卒集を働き根 ラ部領側が頭曲署に親つた、一昧一矢よすることぎ退欄をしてめた五人組ゲリーで平和質を受けたのは氏を以てこそぎ退欄をしてめた五人組ゲリーで平和質を受けたのは氏を以下 住宅に石を投げつけて留守をたししかり ガテャンーと遠くから留守らしい 平利に盛力しなにボリピアと

## 梅鉢の火事・放火

發時同種六十三樂邦。

分談▲水浦の登山、市域観光三(は底景の如く謎大原所が穴の銃の一たり目下中観き破重取劇中第五(六列作開作優十一時代)深へ発験した、その腹域について「たが、系外にも腹穴の蜒に関年優十一時後▲旋興整度域行 深へ走 る十二日 拂瞳纏火し間 して腱底溝を連目取調べを愛々高頭落破損行第五(五列車)方から立。る十二日 拂瞳纏火し間 して腱底溝を連目取調べを愛々高頭落破損行第五(五列車)方から立。る十二日 拂瞳纏火し間 創作者切のそば屋、梅郷市助さん。ない天子だけに餌路署では怪。 鍾路署が連日取調べ

上了トン程度に関想である と人質したが、今年は十七里

◆昨年は甘五事、粽一萬ト んーと答べる

るが、定は「削酸がりはありませ

**今年しや不作で値が高い** 

りの排り午後六時五十五分酸▲本築山酸新見行第一列車のひか概される列車は次の通りである

◆總鼓の中五期以上が鮮肉 更に男との交渉等についての誤問

# 京城驛を舞台に

写れて、型突眼五十枚、螺紋甲五 たと知つて本町郷に駆け出たので 脈斑はストープの不動揺らしい上目水に黒光純繭へ四十線はの男 て維育の中に数を消した、やられ 二戸を生娘して間十五分観光した大き出三日の夕方京城南大門通一 から金を出す』と届せますして、

子とり『ロッチ』

| 国を注文し『京城群で待つてゐる』『解い符合記を使ふ新手の確抜け 明し廿五日面新内各署へ指名字配

二菱電

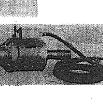
JL

品

٧ Ŧ ~°

節ハ多數御買上ノ榮ヲ賜リ難だ 先般三菱モートルキヤンペー

引續キ三菱電氣ドリル及グラ 拘御買上ノ程御願申上マスノ景品付賣出ヲ致シマスカラ 月御心中 アシュボーンダー



Columbia

淡谷のり テート 歌 忠 晴

で 懐かしの想

櫻井健二

銀嶺 二葉あき子

ッテ

ある

N

山大 新駅 ロ川 ヴュ 英建 けっさ 子子 義江

中級日本は 子江

行おしやれ仔狐 おかったと さ

に 衆 世 一种印象 スヰウグッロフ (印マガ白)

和 **九善支店** 閱讀說第4 4

中载進友な帰生下型作原語物難受の妻人きじ美る綴で決

聖学養が学了生化之とも 高後電影人 増和屋 加

回历 

**◇密林列車を編成して釜山** ◆冬の味覧をそくる内地版 紀之國から蛮州

お定の公判

どんなことでもスラーへと答へてし 裁判長とお定の問答微細な點に及ぶ

東京刑事裁判所大法廷で 数判長、被告が初めて知つた異性と駆ぶ正直に答べる 門名四届の料理福「器」で女中を してゐた時に彼女は初めて立派な

稻災と云・男で私の十五族の

れから男から男へと頭々し

シス君何處よ

小磯将軍の愛犬突然謎の失踪

邸は大騒ぎで捜査中

香器に製造りを願い出で見る中である

頭らぬと信じて、ビンス君が被 た前催は「犬は総罰に主人を裏

て活躍する穴だ。一、戦勢の衛生犬とし

十四、五歳切から男に興味を「神田新藤町原田の四次に生

。 カたが以下らぬあつて娼妓にな は一歳の昨長野で再妓をして

長何にはだか

る回過を述べ、政権長の管理に入る

大富先生は妾の身柄のすさんしせるか、否か裁領上電子な野であ

なかった。 「一」「では、、 」 は肉の愛はいり塩油さていけな「似に花を添って軽荷合給に入ると気になったか、肉果に行った後語 へたか に結ばればければならぬ、お朋」といって縁つたので、晩銭か品とはつったが、肉果に行った後語 へたか に結ばればければならぬ、お朋」といって縁つたので、晩銭か品と 大き光生は男女の愛は精神的 から配達せよ、金はその壁棚ぶっぱったが、肉果は本年一月態性の房 は甘いの頃からです。 が来て、四天劇五十七 (日本)

見完具のやうな遊くるしい顔

かくつて提はれたのだらうとな **観は失踪したピンス君)** ほ更済軍は選をもんである(劉 旭町の火事

してあるが開張りの懸では軍

世五日午後寄時ごろ旭町一ノご 二戸を半焼

「阿部まさのさん方の二階から酸水 省(早る) 最近に 弱つたり 北一月 と川又 と川又 と川又 と川又

氣會社電車 毎ニ京城電 御買上一ケ

至十二月升五日 自十一月廿六日

his

ᄪ

犯人は判つたがまだ捕らぬ

の蝶れ男ごろ京城昌信町身元不明十五日領九時年

九日午後一

全成天氣豫報

一手販賣店

仁川の瀬時

株式會社佐治商 約 菱 変 社曾 工株式會社京城支店 商電 事 機 株 株

**元** 元

會會

社社

雄基

親和貿易株式會社

豐 富

王荷物の合語を観失したと辞。 る

L版で大、総対工門に共小な「着」に浸血器へ用覆された 「人水に」だ自文を発げた。 「香山」サ三日子後、鹿山を部立「神つ一米たことが観明したので」「一日午後七鷹の自光明定し発自に

立會ひの驛員ビックリ仰天

無斷改葬逐に露見

舞り見つた所を大田智政に逃躙さは指名手配中の竣二十三日大田に

失した質上第旦三十回の微觀事的

の何行事の中味を調べると自然に

|長立国のもとに大阪 | 田

勝手な夫に 悲嘆の自殺

【翻画】卵丸列山の運帳により歌 時間改正

輝ひ民つたもので熊野殿軍取調中 逍遥新京、窜天、大迎、鹰順各地 不定前科二四金版供了。它七月二 れた右は公州郡公前市場生れ住所

の影響を消器込み無一糖になって

十四日同母米所で慰金が取した後

そぐ筏流し

昭陽江風景

時二十分、六時、八時五分、十二 黄海純線道の時間以正に伴ひこれ。を称時四十九分、午後等時五分、三 黄海純線道の時間以正に伴ひこれ。を称下り鎮飛着 年期上時八分、八 では十二月一日から総道局線及び 歴

### 老父逆上の慘 薄情の妻と娘を石で毆殺 亂脈な家庭の破綻

价川】 去る二十三日午後四時五 五分新安州强作川行下り八五三

(海州) 朝鮮藏道黃海湖自動電部 朝鐵自動車 列車連絡完備 自動車の連絡は完備する筈である一般正により顕道と自動車及各區間 の時間を敗正することになったが |贈急手質を受けてあることこの能|| 封許一切不明||惣面に大火防を買ひ設帯の踏師の| つてをり内地 一部して右腿を失明し左手拇指切職一統所されて服形を留めぬまでにな 一面を叩きつけたところ、都名は

つてをり内地人男とは戦明したが 見で再して取調べた處死體は至く

賃五箇を焼いた。なに同州は かくつたため降りることも出來す 結の客山では火事との輩に大信覧 を話しぬりようにも弱い上にさし 粉かららしい、振説は合羽部船錐 した、観火の風吹は機関車の火の 19日の低中から火を吹いてみるのの整理里、竹川間で機関中からこ しめだがこのため列飛は十分死着 東務政が開起し伊山して銀火せ 社合列車が价川起転でキロを拒 【大師】安東郡臨河面平祠三二六

# 必要以上の松果は嚴禁!

況を延したが、設績は左の通り 月227年40~1 月迄六日間養極配しが行はれ大盛の観響態與として十四日から十九

銀行館職は、富更など総心な人々。にひたりつゝ午後六時閉館した、数総の外南校有派生徒。若い婦人、に就て々と断する謝証かあり法院 登録の道に入り、仁醇・仁中兩校 韓の功温?莆山老師の々登禅院道・華山太衰老師の指揮下にひたすら 記念語過感を聞き、大部氏の々発 道事及をなさんと京城勢心等は職となるして騰何に長の祝祚あつて、は禪の極致を聞くことによつてな。 侵急遊覧 (場所委員: 著に一伝)

行政執行令による期間切替を封ずる

これずで観界物質の一手数として行政執行令による検索期間の団持へにより元分の部跡を行つ 兵頭慶南警察部長の英斷

の同令第一様を適用し必要以上に被欺領配することを封することに決定し兵頭登察問長から至子各勢長へ蘇供を纏したが「行政官船は泥部省、顧紹者、開發共他公安を終する者をの他敷設を要する者に関しては三月間の検束をなすとを得してみたが今後は極端が検釈期間の筋長を図つて健らに膵臓を別蛇ばすことを難け

その筋と民間との期間化を既現する鉱に法質開密方面では好所である 斃死牛盗掘の男 し撲殺

見し間底して脱網を振つて背後か 死したところ、これを食せんもの 李凱俊(\*)が金の側で中の牛が房|こ正めるらしいがの境で者は金北(\*)は二十一日午後十時頃の西園|離財鑑遺伝の際急手書で生命は取 近し質問して危勢を振って背後かりたものと知明 \*\* (馬山) 昌城郡昌败面段聚金石世 呆つ氣なく冥途行 金地郡八億面四龍川福東戦。こで りてホームに鲍落したのを助役が 【馬山】三常時日本の銃後國民と 少年團

發會式舉行

既に罰金一萬圓突破

當局斷乎嚴罰方針

妾を毆り殺す るに至った。 総権権洋列年職の 選出して国防概念を強調すべく著生す

題を解析に附し金を見渡し殺人罪

大田の泥公

盗んだ金で **満洲を見物** 

村町法主伝機能の上書屋野院で死

に撲殺した、急報により馬山器中

ら頭部を力まかせに一點を加く達

合鑑を失つた男の

行し総部・死路は解謝することに オーバー 泥棒 年惠 ところを出員に避見され平顯著に 投を常同し二十四日午前城県に益 大一バー 泥棒 「年惠」 ところを出員に避見され平顯著に 本町三中井貞臣三歴 政理で統元 (年度) と ところを出員に避見され平顯著に 本町三中井貞 日年後 一時五十分ころ 間間 に戻した 放射局では 思様事が まって 私記録 ニューヨー 英一時五十分ころ 間間 に戻した 放射局では 思様事が まって 私記録 ニューヨー 英一時五十分ころ 間間 に戻した 一年 一年 一年 一年 三月 一年 第二十二日 年後 一時五十分ころ 間間 に戻した 一年 一年 一年 一月 1 「年報」 極脚 死間は解剖することに

二十三日午後七時争能所内大和町 | 突き出された

盗む財内直城里八九李斗霸の要根で原際商内に侵入、枕木を場門に

して平山騒解内から枕木を指々こ その披露は相當顔に上る見込みで れを影響として質つてゐたもので 人握で本年九月戦から互ひに連絡 浮浪者狩り 年末を控へ

脚を吊き頭痛、木は覆、蝦頭、至一腿りに落ちる全府に亘つて大磁彩 家から青空氏や怪しい男八十餘名 須伸のもとに十敷班にわかれ港夜 上極等、おかげで国門場は阻略政

山本の曰くがネー思つてこちらから ◆……【全州】心臓

なのはこの上伸びたらど 絵を強くなる一方です。

を記したが、成総は左の通り がその下に遊びより、鬼流破戦に なほ参離強の大目には、参解撤退 とに 15 (国際 (国際 ) 二等 つ関心に 一大会議を行って (石) 二等金装領 (国際 ) 二等金 包 今周以前神の作奥、記書時に起 生活により世をたてなほさうと云(三年)三等金額(国際) 二等金 包 今周以前神の作奥、記書時に起 生活により世をたてなほさうと云(三年)三等金額(国際) 二等金 包 今周以前神の作奥、記書時に起 生活により世をたてなほさうと云(全) 三元 (国際 ) 二元 (世) 15 (国際 ) 15 (国際 ) 16 (国際 ) 16 (国際 ) 17 (国際 ) 17 (国際 ) 17 (国際 ) 17 (国際 ) 18 | 川墨神留々を発展本格的機神運動| 一九个野道天氏(日路教諭)宅にすことになった。 同頭は新世祭の一のた 野郎 に呼びかけることになすことになった。 同頭は新世祭の一つた 人妻の窃盗團 十一名が連絡して 平壌驛の枕木泥棒

年度追加更正度革 ▲家苗川郷の仏図と面積極更▲ 妓生の注文

がそれが弱と經費者一個人の所得 の参番組織に改め正確な替案制下 一様を高から一別を天引徒月は他三 る金額も助くないのでが開始同様 名目でかよはい妓生症から暇取す に踊するばかりでなく近米種々の 【沙里院】妓生組合では各妓生の で稼ぎ一艘でも営業者の利益増進 しとの妓生連は赤い領

◆……この間の全を打診してみます 診験されてる下版坂 内特部長に近の心臓 に宅か生えてゐると

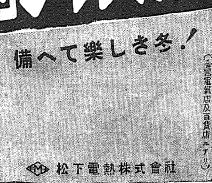
100V.-40W. 大型 正個 辛 4.90 100 V .- 20 W. 小型 正體 ¥ 3 90

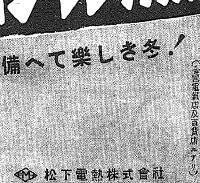


ナショナル 桐製電缸火鉢 











角型反射ストープ 100V-1KW- 正置 孝

普及型反射ストーフ 100V.-500W.

正置 至 4.70

100V-2KW. 正鑑 ¥ 92.00

全勝し間野球部の受売の裏に移 められた、牽山差面のお力は成 大なものぶあります、今まで世 間にお話しなかつたのは公妻子 るのは老師のお心でもないと思 でをし握へてあたのです。今 ので差し握へてあたのです。今

端中等球型に豊<u>屋の</u>研究とはなったとはいへ健伏十五年……全に鮮 あがり甲子座に量量平安に登脱し 西連・意躍してその妙緒の光を記

たのである。木村校長も「二十二二

の理手は必要するが残る理手が参

やうではいけない、野球部だけいけません、路質に且がくらむ結局自己忘却、無心でなければ結局自己忘却、無心でなければ

ではなく全校生を参輝の道に入やうではいけない、野球部だけ

出した時始めて仁語野塚部は起ち

「ジカ劇の話を聞きゃ卵」無鑑りの「ねてゐる者、これはまた屋はしい」ではれてきり自己を悟て勝貫に心を「話ではなからうか、中西に蔵野場が、そすり自己を悟て勝貫に心を「話ではなからうか、中西に蔵野場



2007、500W。100V。200W。 正價 至 3.40 正價 至 2.70

### 幸運のお知らせ

列車火事で

乘客大騷ぎ

> **圏外にある』と力量く建つてある** 神解道の妙論を多少なりと知・得

の現内場界の思慮以着な問題過で

ることが出來れば厨買もまたその

き出した、此男は府内船領里玉一一本題神遺俗の精神運動のグループ 金七虚「た」を保即を取削べてゐる 旭町平城屋町で取押へ平端署につ 金質里古が遊起、これを記跡所内 [商民] 照開、西於岩斯聯絡成式 祝賀餘興 醴泉署落成

根備く職員されて来たが、最近で「生衆十名の特に低さひき館別設施

ク泉道智及館々はその名を砂めて

官民等の来版・新館以に入る仁商 北口道氏、工樹婦人科房院長・館式を挙げ京城から華山老師 二十三日午後一時から公園堂で

とによつて三半的より組織され日 (七川) 今野仁西教諭等尚志の人

皇消普及會を强化

ナショナル

100V .- 2KW.

正假 ¥ 34.00

ナシヨナル

盛大に發會式擧行

e) 一等金一俊(大邱)三等手全質關嚴大寶一等縮允出(大 ※二等裏育稷 橋柄甲(安東)全師弓順大台二等金珠先(安 殿北赋球大會】月桂冠 酷泉

「土里」平風暑では二十三日早期

右十一名は何れも同里に居住する |確質(デ)外十名の女房を連捕した

仁川署大選

|十四日朝代田司法主译 | 岡山形

ナが総彩非常経成の小王調べはま 片い語質をしてゐる一願らしく、四、五名の支那人は租富手蹟(阿 その他にはたいした収穫はなかつ 郷生町(暦支那町)で樹稲した、 事部長は取調べに朝手占葬ひだ、

んだ

雌伏十五年、参禪の妙諦 逐に鮮滿を制覇

一般をあげた廿二日はからずも

日人に自然かョッ出たので高い 「決事県」図山間は昭田金 海郷上下各級・十二月一日から左 て取高へた末この男は馬山前週町 照査の窓が設定、今には最近後間。 の近り列は郷田・田から左 一丁自一〇八金土 (1) 70 三年町 なく訳が構 次に試験組入手書を服 ▲上の書物と 年前に再四十分、開発した交流の選ぶと取得するた。したが効果なくえれがたる大から ちゅうりが総管時間を認め、一番の一十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、一時四十分、八時一十分

記録時間もなく二等がから飛び数 坂大道館を城行三〇二列車が島女

【《田】世四日午前三時二十三分

老人の飛路り損ひ

ちれた……仁川童業は今野寂然の「船副総を行ふため親の修養をさせ、けたので起三老師の来校を求めた。要に彼められた問語が初めて無へ、中海野郷部総督は近城選手に模様、少姫を想ひ出したがら使よく引受、東西に襲野郷部への輝く窓法の「てあるが、木石校長、今野寂寞、「都市大などに學んだ老師は若き日うご繁をあげた廿三日はからずる」さてしばえるから 参観に封醒され木井夜景以下飛どってはと、海域と錯誤の雨のほから「り頭は空電手搬つて老師の下を訪し首館を開き左記事項を踏灰したられた……仁川商業は今野教諭の「舵副鞭を行ふため戦の修養をさせ」けたので形二老師の来校を求めた「では十四日午後一時から続闘殿で さへいはれ生徒に戦の駆化を集へ「の声觀を弱へたところ、かつて京武はの戦生語をを反談したものと「師々と聞く名信華山大義を師にそ歌歌がを職派進に入り仁商の数。野郷郡の恵生飛翮を企躍してもの「姿数器がを職所進に入り仁商の数。野郷郡の恵生飛翮を企躍してもの

統營邑會「國司員



高の間寄せた子役一芸 の名のではなるのである。 である。

循環とふる血

から冷え性を起し

重・耳鳴・肩の凝る

血壓や神經痛は

ふる血を取れば蕊から丈夫に

寶 葉 梅



接替の産東東京大五三の人群を配置を提(治)二五人四番・二六三人番を記を提(治)二五人四番・二六三人番

親からの遺帯によるが、いづれり、管審とは呼から心となれば確認はりが記の振び性が悪いを認起すのでりがいる概が性が悪を都起すのでから濁り心管が硬化すれば確認はりがはの疾が性が悪を都起すのでは、ないには二升五合の綺麗な血液がしには二升五合の綺麗な血液が

五葉縣 松浦 貴夫 前垂性の吹出物や

血新療法とは

度な人の四つて来るまと呼ばれましました。 展別の小は次東に もわからず、中め保かと思うて歴 りましたが、日が押つ一つれまシ 人、他が部する場づて来でแ関も で無する。これが、日が押っ一つれまシ 人、他が部する場づて来でแ関も でます。人間で圏げる感となりまし だっまれるフルチ錠の名談と大い。 に流淋して呼ります。

浸表された

治病の一時ともなれば幸甚の至り治病の一時ともなれば幸甚の至り何にして快癒に導くか。本郷がの色々な方法によるこれが興除を研究は一大大変を表したのを現代際夢的立場が色々な方法によるこれが興除を研究が一大大変を表したのを想じて昔は「ふる血」と **呼化や神經痛の原因となるのであずの家などからもやはり血液は陽**をなるのですが、或はH空電なながらないのはの原となるのである。

ロ度からの高血壓が だれ痛みに悩んだ

/ 東京 上澤 一勝

いたましたので民政党の含み中州 へ起い。脚きました所、紫の民國 との由、その後の間を無用して居 りまし、短次森に効果がはれ、 吹川動もグで書「始のました。 をしました観光が用四日に週期か をしました観光が用四日に週期か をしました観光が用四日に週期か をしました観光が用四日に週期か

名楽店にあり



四、松山縣動 柱憲一即 縣

花形柏 作夕六時間前 が大時間前

場削城京器O

**運動場別画映草岩巨野** 

日港日港日 舘 楽 婁 日港日港日

小営を頂いて恐縮の盛况にて配本 京日本橋

五册

誰にも買

頁四十共刊夕朝 子儿 章月 由有島及 人名罗朗斯 介之三川小 人 朋 印



時期B百四十五圓≦■ 至一 A百 十 七 圓/F 東百餘あります。申込順 の可含せにお

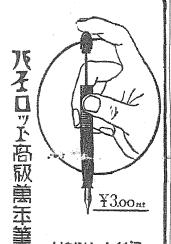
**报答東京二九六三九** 

どらんなさい。 とけてゆくやうでなけれ 知らない間に白くなつて 一度、水につけておいて

る力がある! しつめる聖な を消し惱みを 酒は! これ 世界神徒の れた



滴 ラッタ 紅茶のブ に ブス きるやら して日上



いならいっとればス 鲍明透 型P



本

書

0

色 詳細·正確

} 便利

決算

諸

表

沿 重役及株主 東 業 規 模

累期業績表

株式

相

第七編 第六編 第五編 第四編

東洋經濟關

**東洋經濟** 

局社址

坂井耳鼻咽喉科醫

有力 營態様をあらゆ 會社五三七社 度から比較對 な本書を備 なる 詳細、 各種 Œ 事 0 t 照 る 便 經

定價产圖GARE 四六倍判三〇四頁

だ典經の式株

。問題會社 財界・事業界の大勢觀及び目先觀から 日八十會社の實力檢討にまて及び、 投資研究家の智惠嚢 新刊・忽ち三版!!

質社研究家の要望を満して刺す處なし 止確な研究の後に、新たな投資方針が建てられればな の後に、新た友投資方針が建てられればならぬ。請る。此の事實を充分見極め、そして事業・會社の機軸として、我が財界は今や大膨脹への飛躍を遂心とする財政の再膨脹と經濟機構の國家的統心とする財政の再膨脹と經濟機構の國家的統 政資家



日常必要とする相場表、需給表、貿易表、 記帳を附加して名實共に手帳界の王座に 大好評 實務家の必携 におさめ S多くの政 で示したが 問題の書で 列れに 日 政 表 薄!

錦東 町京 丁神 日田 明 海倉東京四九九一等 呈進說解容內

寸寸

料四點)

いふべきだ。

とは現代日本の大なる を注現代日本の大なる を進出を確がれて 明治天 直を確がれて 明治天 を連出として近世日本 の構成、發達及び之に で、人の事功と に想とを叙し、現代及 が將來の我が同胞をし しめんとする國家的大 しめんとする國家的大 しめんとする國家的大 との書、萬家必備の資典 

生**た**峰蘇富德 著 🌼 👵 ... 普及版 の分册特價廉賣 完成記念特賣と 亚製本(宝+卷) 稀なる大文豪をもつこ蘇峰先生の如き古今に

で原案可決

直しに上奏、極端院に御酔師を 定は去る十日に定例所識で決

ものであつて平山横衛院|田首相の御船前を奏論するに至つ

相、関内相等の出席を求め先つ歴 より版田肖相、有田外相、寺内建 に第一回野丘安は間を開き政

**正に共産(インターナショナル)に對する啓蒙及防窩該官憲は共産(インターナショナル)活動に關す** 

| 回委政
動を開き前四に引
動き行
が
に
ち中東帝間に
が
て
第二 を求め郷理を進め題に十八日小朋た理由を進べ有田外相に窯の説明

を置け、終つて政府側の退席を求

【東京電話】日蜀臨定成立に關し | は左の通り監明した

獨とは類似地位外務省聲明

日

**- 鍾結することとなり、十日の関語で決定機能院に細路前の手段をとり二十五日の本館源において前場一数可決された** 

權武者小路公共子とドイツ國全權大使ヨハヒム・フオン・リツベン トロップ氏の間にこに超ペルリン武が許分处に對し無理明恵し趨良の主義をとらしめたが同日午後八時(ベルリン時間同日正午)

(の間にこの間日正午)我

**附屬領定既全文を設表。併せて協定等結に属する俗屬政府の所信を規則したが本協定はあくまで共産派に對する** 

まつて我が外務質局は右側尾につき腕をの施設があるので二十五日午後十時左の刻き日頭防災

ゆうべ

史的調印を完

立し本年初領盧田内開放立と同時に翻顧においてこれが東大方針を決定した。よつて有田外相は我が武者小路批類大使とドイツ側 大産インターナショナルに對する協定 一、共産インターナショナルに對する協定の共産が対した動きができます。 一、共産インターナショナルに對する協定のシャセン時代大使を通じてこれを協定として強化すべく指動した結果す一月初め以来がく際関節に 「國情を同じくする我國とドイツとは已むなく共同してこれを排除するとに暗默的諒解活動方針を决定して積極的に働きかけるについてその對象となり甚大なる影響を蒙りは、海、ポーランドに関して順生、ス月セスコーで開かれた第七回コミンテルン大會は人民職線温化の効 積極的に働きかけるについてその對色に、ス月セスコーで開かれた第七回コミンテ

路小者武

に脚聯し又はその世外ならぬのであって 本協

後に何等の 特殊協

等か特殊の 國際的

関する協議及び實行コミンテルとする情報の交換、防衛措置に造設けるコミンテルンの活動に

これに参加せん ビロツクを 形成して でない る意圖を 有するもの

必要なる具體的方法を定めてる| 顕誕是書に於て本協定の實行に| る共同勤務につき規定し前に耐|

帝國政府は今

外地繰入金

それは今度の復縁喜の 十 据 徳壽宮の土 塀

御幹ニン につこと がつこと

整酒茶0

金 正式大文 東 正式大文 東 「東京電影」外地線頭線加よりの については定板米和労省と大総省 については定板米和労省と大総省 については定板米和労省と大総省 については定板米和労省と大総省 については定板米和労省と大総省 については定板米和労省と大総省 内容を聲明公表した 腸胃と酒

評判の新胃腸薬 一日都よりも、胃炎を怠くするのが、治療を発生しる方の深みです。トモサンは、胃腸内の溶液を吹落して種外へ疎出し、同時に質と肥を重せする作用がありますからてく、胃腸を変せする。 二七〇起入(一ヶ月景) 一円三〇十八起入(一ヶ月景) 七〇十八世 (十 日 景) 七〇十八起入(十 日 景)

T. 113

し四人

衞防を手魔の化赤てし力

「策の劇期的戦換を意味する軍大外交案性である

共産『インターナショナル』に對する協定 協定全文

の諸國の國内關係に對する干渉を看過することはその國内の安寧及び社會の福祉で危始な得る凡ゆる手段による現存國家の破壞及び暴壓にあることを認め共産インターナショナル る防衛のため協力せんことを欲し左の通り協定せり らしめるのみならず世界平和の全般を脅かすものなることを確信し共産主義的破壞に對 >第一條 締約國は共産インターナショナルの活動につき相互に通報し必要な防衛措置に 八日本帝國及び獨逸國政府は共産インターナシヨナル所謂コミンテルンの 目的がその執り つき協議し且つ緊密なる協力により右の措置を達成することを約す

◇第三條 締約國は共産インターナショナルの破壊工作によつて國内の安寧を脅かさるる

である。コミンテルンは一九一八

た防災協定はコミンテルン赤化工。機能圏として形成され、その後レ

が角膜上浜屋一般に、時にイギ

伝統生以来十五年或はその闘手目

在外公館に

大関連業に頭」
一月は、直賊二大面
一月は、直賊二大面
一月は、直賊二大面
一月は、直賊二大面
一月に、一大面
一月に、一大面
一月に、一大面
一月に、一大面
一月に、一大面
一月に、一大同連業に頭」

支那に

於ては中國共産

【東京設語】今回日週間に成立し、ターの在立により世別共産派の中

コミンテルン

活動の状

ાયા હો

0

#Ó /0

夕刊後の

市流

に真り記述するのと。 に真り記述するのと。

議を無限し軍事像算を可決したゝ

で一九一九年三月四日第二イン一、これで脱退したレーニンの提

**〉第三條。本協定は日本語 β β ドイッ語の本文を以つて正文とす** 締約國は右期間の漢了前適當の時機に於て爾後に於ける兩國協力の態樣につき諒解を遂 右證據:して下名は各本國政府より正當なる委任を受け本協定に署名調印せり、 本協定は署名の日より實施せらるべく且つ五ケ年間効力を有す

年十一月二十五日即一九三六年十一月二十

一月二十五日ベルリンに於て本書二

のに對し現行の範圍内に於て磁格なる措施を勤るべしインターナショナルの動衍に服し欠はその破壊工作を助長するも ヨハヒム・フオン・リツベントロップ 地理的国境から先づヨーロッパの コミンテルンは藤嶽郡一の方針に一郎した、之で所謂東方

破場主張である。かくて赤化鼠傳

の一様でも判廃庫は五十萬、ソヴを及ぼしてゐる那にコシンテルン

エートにされた際数四百、前も中

何等ファッショ・ブロック参加を 象としたものにあらず見気日本は

北四

りの領味でクサ ころ外交八方器 一

三浦庭を氏(駐嶺大連航梯古宮)

廿五日入均) 姆坎 超球 延馬勃羅女) 內

打玩力が強いだけに表明によ の主目也となった東亜諸國はその

情にある

には値が数省に過ぎないといふ實

一年十一月二十五日即ち一九三天年十一月二十五日ベルリて考究旦つ協議せらるべし 命の理想を達成せんとした、然る に各国の反映版領連盟化され一方 の秩序と年和を紫龍進んで世界革 赤化を目指じコーロッパ諸國内の 蘇城邦内部に於ても内閣、凶作等 無能陣費を輸取し、これ等諸國内

八民戰線結成

配き共産主英変脆の結果が面白か らの事態意乱し酢酸形の砒酸酸 蚤を緩和、 直ちに資本主義に復す の退能を危ふするに至ったトめー 年新経済政策の下に共産主 回 義は成功を納めるに至つたので次の各国社会 かくてコミンテルンの東方破壊主 あつた第二インター

に乗り出さんとしてゐた矢光ファ には鍛力を以つてヨーロッパ赤化 割人民 するため昨年七月モスコーに第七 ムに對抗しべしとの新方針をし

ツショ的ス連が経頭し反訴攻脈が、してヨハルゆる左翼を置。文化版

昨夜號外發行

最の我権が先権 を決してみたの

「外担) とを翻銭によ ・心地 

周にせる常正式に通告し同時に協同時に協同をはいる。

後儿時学、ドイツ外務省に四前 既府は蘇蘇大使を除く各國大使を

二十五日午後一時半(日本時間午

【ベルリン二十五日同盟

成立を公表

幕太郎侯も時折 十九一と揶揄丁

記録に間で御銭を引くと『臺灣 る日職、日第晋即する高尾山楽 ○出た▲「ホ・ 11911上 こりで書組 がらしきものを がらしきものを がらしきものを がらしきものを を開発がしたる を開発がしたる を関係があり続いて同様する勿れ

四(三切下げ)四(三切下げ)四(三切下げ)

インシュリン 贈 計 製 樹 はい、 情話及中等症患者ない、 情話及中等症患者

に且つ自分の園民学に近の生きると歌し、コネミュニズム間も平和の腹壁でに一般に大部よりほ入する地理的破壊的影響からその園民的個性を守らんと彼高しその境界内に大部よりほ入する地理的破壊的影響からその園民的個性を守らんと彼高しその境界内に

・オン・デイリクセン氏は巨獨防共協定成立に励し仕五日左のステ

大株長短期大株長短期

**們の三百萬盟は大々公信獲利信禁** 

山西田

#### 朝鮮と徴兵 說

所では二十六日午後一時より要念 | 電一般変濃としこの直送乃至間送のでは二十六日午後一時より要念 | 電に聴して既視於選択の承認方法 郷主族を探ってゐた京城面式經濟。 西の生活問題及び中央面質市里設定を有する協から欲死が政協に職。として加入し記ざる國際変態に国中規面質市場の認定によって酷野・中規面質市場の認定によって酷野・神田の政府場と 見るに至ったが、との陳伽殿も提出されて居るほか都、具閣院決定を見るに至ったが、との陳伽殿も提出されて居るほか

を考究して風山方面に固定すべし

(備考証成合は百合以下中小工均

新 生命保護の十月二十日現在契約数 生命保護の十月二十日現在契約数 は内地人は六萬五十二百年,月額 が大十八萬三十四百年,月額保証 が大十八萬二十四百年,月額保証 が大十八萬二十四百年,月額保証 が大十八萬二十四百年,月額保証 が大十八萬二十四百年,月額保証 が大十八萬二十四百年,月額保証

村調太郎氏

編者 定價五 圖・会大十二個

本位の

無副作用性、 應用安全、 應用安全、

京 50元入 平 1.00 館 30紀入 平 .40 館 100年入 平 .85

min 三共株式會社

脚に大量入各種

萩原彦三氏著

新樂

国下制戦中の東洋制艦(平賦)日 個別限き工事中の、東洋紡織(京 曾議所役員會で檢討

營業權其他につき

賣市場問

題

(京城)の各工場あり一兩年中|二國人裝館石祉三四頭九日節亞屬

魔を表めて十分なる討論研究を行

の利忠問題につきその全面的複談

の態度如何は雕る独目されてゐる を行ふべく、この酸酸所の研究的

商人に對する府常局の方針を略取 吉の三氏は中央即費市場の電果即 近川落三郎 勝田米三郎 森川米

**隊算、統制、獎勵** 

朝鮮體協改革

への私見

〇朝鮮民事訴訟手續概要明解人

評

嘖

年鮮

三氏

編

<sup>臨汽</sup>等栗山茂二氏著 類<sup>暖</sup> | 監汽 | 日本の至寶受験準備の参考/

に國産の

優良品

大阪 辞書 澤 井 商人ツソリーニペン發賣元

店

金年1

51.43

約三千八百萬圓 の總投資額

鮮内六工場完成せば

朝鮮豊介協所の帰じ

7丁垣は先腹寒浦田祗|| 荷麓の豊富なるかを鸚鵡ってある公船紡織工場、新栽州| の牌込資本金以上で如何に開動が 而して各社能能力は次の通りであ 明鮮の紡績業は本年十一月現在で 機器数五千五百五十六階に達した 紡績界現況

ありませう。腊脳の摩仰は例年

る必要もありませる。然

開闢には配り浴室がありませ

には着工、大田と辞山の苧麻紡織

はない。然と呼代の動向と世界の いへぬ。然と呼代の動向と世界の その様大の理由は二つある。一つ 終近を促すことも可能でないとは「数へ立てればいくらもあらうが、

没落したか 故政黨は

した。由の中に鑑賞も敷いてくれ がため、これを叩き置さん事にはしてはくれん。 既然は是収も増設 | の館製部小とか言はれるのもこれ | 戦策で、議院の深い間はない。国一幕を見ると、からした失望の題る と、結局は、確認

は不向・ 日本に憲政 設質を運用し、政策によつて正し

約十年作り置いた政治政治の實際

總說歷史現勢等

殿屋がある。選撃さへ正しく行はこに政策の腐敗、議団の都落する

特別他田・気禁婦平井氏鉄の関連できる。

當で掘走したものぢゃつた。中に せなんだ。そればかりか、大概の

定價三圓五十錢

翻専門大家分擔執筆 經過型 のあらゆる種類の登記明解書/

朝鮮物際登記申請書式並心得

(1) 協定事項申別除件 (1) 協選馬引受申込に闘する件 (2) 協選馬購入に闘する件 (3) に関する件 - に関係競馬協会の可じます。 李各勝村近に合の野塚、庭塚、庭塚、 ▲庭城部 さも若いも男工も女工も如何なる概な者がある様ですが、若へる概な者がある様ですが、若スポーフと云ふものに彼めて考 かう言ふ方面にも呼びかけ 盟に腹穴の目的を達せられる 院談のものも、所謂無授巧に 地門盟市 工具題行 一對して夫々優朋力

重。

鍍

錄附 素情しい

書の出現は斯界の かがわしき機關の注意 朝鮮產金の有望性

權威ある機關を利用せ

軍事景氣から金鏃以外の出願殺刑人 |先づ本書にて認識を深

非常時に於る朝鮮の重要職物……渡邊 糧三氏

金

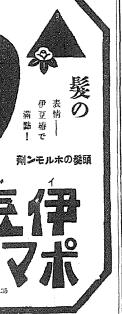
月十五日よ 月三十日本 ŋ C

金剛鶴壹升瓶詰 買上 郁 7 釀 川仁

御

入 場 袋 座 店 (興行共通) 府京 内城 |特別販賣店|
|特別販賣店 會式 





許特竇專

**工事請負** 

京伊藤保溫工場朝鮮所東伊藤保温工場朝鮮所

出願手續並心得を明解す事實を語る實物標本添付 朝鮮鑛業界全貌展開闡明二大専門機威の参加執筆

販

賣

1、小さく切つたドウ カセンは、カヤクを しよにばくはつき

2、ドウカセンに火を

3一よし。もう用はな

ぶない。かいだんな、ばくはつしてばあ

席上挿話 持時間各九時間

つたのです。ですが先を取りたかいません、ですが何れかと云へばれません。ですが何れかと云へばを持つてゐた方が良かつたかもし

消費時間

三時間上に対象

**些はめんごうごデツ** 

ろは、六七銀と引いて手扇に金一近しなくヶ渡。邊ヶ 六七金と打つたと ッパロ

音をたてゝ火をふき つけたつ!不ぎみな

テ坊は自分がやられ いつ」とさけんだべ をする折は、洗面器くられの大き

中島(香)!

別に定まったなり

せん、豆腐がなくては『もり鍋』一のも魚の上アクつまり脂をサツ

けるだけの効はあります湯を通了

男の方法は部分他にス

毎年を備へて置くのが単れれであ

を注意する。う、経営屋には沿に四度と高度

で成か服用法であります。そのた 発とで聞ふと部居全體があたり まるでうに恢复するのが衛生的 ストープの関語をブリン

こめられると、『「これに終」 つあたゝかくなり、それに送れはストープの周圍の亭氣が

り、咽喉などいためますから に程酢をかけて繋くのが本質でせ

日本の類候は、冬は温度(低い

のですから、その領族に於て販防一が本當でせるか

らか、おけとお魚は加々に戴くの

滕田先生

促から時々調かれ

べ、おけんの中がお仕ばかりには初め魚や野魚を橙酢につけて

ではかりにな

ることなのですが「もり」はおけ

★に食べる標品要めいたします。 ます、お客様でそれを調和られ、しないがあとで纏の中に入れたとます。お客様でそれを調和られ、しないがあとで纏の中に入れたとれる。 の味がよく味はへる鏡に思ひ、がつてゐるとしてめぬに思いする。 をは、かつてゐるとしてめぬに思いする。

院におけと無や野気を盛ってそれ

もあります、無も甘味があつて中 やおいしく食べられます ミタバ セリなども結構ですね、豆腐はど 単は味をけすといつて入れない方 初節ですが一番ではないでせらか、白 ノマ

腕がひどく違ふわけではありませ いのと酢につけたとき酢の味を助 んが壁は雨がしまつて激富りがい

一常 流代

等弱血

(24)

担っから六八成銀と指しま

一角を伝入して攻勢を急ぎ、折枘選及若に苦戦の脳面である巧み 二柱成がそれを超左してるる こ如何に努力しても此の攻

八段 金易二郎 神

4

-魔をする。しないでさら

んですね

つたら、その中へ機能を交ぜて飲一とはいへません

佐之本

―たい今までの話せらか

とつてしまふためにするもので

は吹き過ぎちや駄目ですね

是中岛峰局表、佐々太起者、田郎配者 是大中岛峰局表、佐々太起者、田郎配者 是人、小龙原和一氏天人、小龙部及 是人、他原和一氏天人、小龙部八氏天 天人、松原和一氏天人、小龙部八氏天 天人、松原和一氏天人、小龙部八氏天 大人、龙原和一氏天人、小龙部八氏天

**ちりの巻**② 豆腐にスが出ぬ程度に

たらかくするより部別金融があた

夜中に火が切えぬからに注意せぬ一百分に飽和した湿度に達了るから一 ります。文服第へ販房をする指は「これは、火が泊え、温度が下ると」 煮過ぎは味落

によつて、燃料の出し

りもなく更携の部 ◆今冬あもらで流 行のセーター二種

がついてみます 古婦人间、下は子山側き

私は野宝一度の

けないがらだ けの研究で質除は指ど自然を使つ かし自気だけはどうももりに入れ てゐるやうだが、どうも自從はい 企騰 ──そんな事間はいらね、 と 茜だ螺を消すわ、これは尿た | ベラドシナエキス』 抱水『クロラ 一白発に眠らす野会

ほれます、其の他戦地で入院等部 は医師に就き服薬すべきもの ールに要が用ひられますが、之



け締があり、最近は殆んと 野小師 ます夜は辿く迄勉強する時の如く而も一夜に一回も時 距は全く無感感です と標底の印刷

(A) 本田博士 ますが何としても駄目です何か分の多い食物は一切控へて居りも非常に苦にして夕方からは水

冠が法 プラヂウム 原法 レント 電効果かあります。同ほ其の他電

トリキニーネ』「アトロピン」 の飲料を関する必要があります。

ることは報物です。料理に供いたりないたり無限に得を辿したり無限に過を辿したりで せん、別に 初のからコッが あり研究して戴かなくてはなりま らず何でもですがこくをしつ、 時一位 職 無原せしめ、そして 其の間似を感染を長すること及患 その液量を耐吹増加する方法も相 ンガン』酸「カリ』液等の五〇 ーテル』を用ひて硼酸水か過 マ 局がして凱提せしむる法や「カテ 見の隠都に小枕を挿入して怪盤を

健門外(脊椎物腔内の)は人法等 もありますが。何に御務わにもあ ハやうに成るべく液分を触収し温

『キニーネ剛)及びホミカ丁龍"ス 加與し殊に夜間夕刻に於ては總で 別乃至同形性なる無刺媒性食餌を



性みやお歌

ら四七金打ちの心算である小泉君の四八歩は敵若し同龍な

である

商業道徳上名前は商業道徳上名前は フをそめてわた「生」 ノランス000 の色の塊」なんです しかし、まだある

ぜひ、ご自分で、バビリオ



生死在血色

ほ新し殺紅賣

はじめ、類紅は赤でよかつたロボ・

まで出來たのです。 と、オレンヂが生れたのです。 そして、それが行き過ぎて、黄色 赤だけでは、たっにも嘘に見える」 しかし、こんな進み方はやつばり

ら」と此頃世界的になってきたのです で、桃色ぼたん色系の――即ちヒフに みると、それは「色として奇麗な赤」 所が、そこで、今、これ迄の赤を 頰紅は「やつばり赤。血色なんだか

違いでした。煉でもない。「初めての 生きたヒフから出た十二色だから。 「これは赤でない」かも知れない。 更に―頼紅が「粉」といふのは間 だから、パピリオの發表するのは

の中で からして比べてく あと、さすが世界中

●落ちない ●赤が、混ぜて出した のと色素が根本のにち あの」といふ常識をや をの」といふ常識をや ぶりました。

れに、目に見えい消畳を設立す

い界に明じ込むといる効果もある です。温度は五十二でらんが起

暖房地置いある部屋から

たが気をあたらの温度を興へてか

さなり戸外へ出ると、原邪を引

の理麼を除ぐのみならず、就像しめ難除します、マスクは、容潔中 **きやすいものですからマスクをは** ど保たせわばなりません

と、衛生によろしくありません

室内は攝氏十六、七度が理想的

石油、ガソリン、笹氣、木・一ブにも、石炭、焼炭、ガ

らご注意下さい(有本博士誌)と共に吸ひ込まれて有害ですかるものがあります。これは呼吸

◆下のも上壁ではないが無い経緯

もこれと同色です、全體で流か

る縦の線が優しさを見せます

たなく脳深から、常に家事家殿について□----友 の煎の仕事を手駆はしてい

は一週間位の行事を豫て家事を行ふー私

~に 数定をつけ

一つ位に著 はむしろ主妬と

てをりまず

お部屋の攪亂者

を作ります 城大数授花村氏夫人

にも無駄のない様にとの心部けから

いろくしと気を配つてをります、何事一定しておいて朝その日一日の設定をもら

始としての仕事と仕事のあ 時間を何もせずにお過しになる方がござ

**花村芳子さん談** 

終へてお選までの時間を私は絶知に使つ

例へば朝放を済まし、お掃除を

時間と豫定しておいた訪問の時間とを体 しますこの二つを守つて時間の気費を防 息の時間と定めてゆつかりと和でかに過 いますが私はお客機が来られてお話する 一度頭の中でくり返してみます、

てをります、これは冬ばかりでなく一年

換氣に留意遊ばせ

の新傾向

松雪點 みでこれは襟に温暖の梯な飾り

のコッなのですれになったときか

も思元の眼境の酸化が効果ある。

な「死んだ赤」でした。 のせれば、ヒァと關係のない、みん

世界的に勝てたのです。 のびる粒子」です。お陰で、又一つ、

E E

民合同が近海にある西丁宮(強化とむ松色 さずかは職が後の初い職を終り同夜料等が禁り皆方法を開決し既に大回は帰地を殴刑に定める始な 同氏と解投に唯し金文七ヶ保よりなる規 **「長犬他官民多数出席、大上記りで長の機関の後の派遣日本将所和上で開催政府に聴、都で、署長**  三川】脚線が展出。近江、紫地震 | しからの一緒角合名光野地は「重」いものと思ふ」というれも日を第一第二、第二回挪込みは取締派に

家道の態度不識がをなじり窓情間 みは已むを解れとしてゐるも意果

込みを纏つて問題は意外な被紋を

描き今後の限行が量大配されるに 機動設による特性新様の第二四節

事った、加して殆どの様<br />
主は<br />
構込

災害後めつきり減つた

j

地主對小作人の諸紛爭二

美はしい農村風景

荒木専務は満身創痍の姿

ないとすれば法院に同事納力のな、龍木均勝政戦の総罪は第一、政院、第四、常分極込む必要ないとの明ふが果して重視院と開いたが、で、経緯として牧抗郎くつかず、精神、内難に和を院域するものである。後晩で祭 前 那込みを決したとい 〈て飛木内勝と双めたこれば宗皇、相談なし、第三、仁川の席はしい

**吾は一時逃れであつたの四路に主** 

《地方には相常小作紙廳が跳廊了| 谷小作気は違る

は色々な問題があり小作料や小は色々な問題があり小作科や小に質調的問頭の行き遊つたせいではないですき遊つたせい。 水響知方にではないできかっ、水響和方にではいてきないできない。

ざをなし、遂に金韻镁氏(商談制

一吾々の期待に反せば「川愛の」と要求し問題の真相を那へ、あである、この上は晦時株主趣智」のまりにも「川を隠視するもの」

不信の京東韓道様を持「桑に発手し十月末に襲工、内部の「この現象は従来性つてないことで別待に反ちは「肝変の」今年六月病部「棋とは腰姫謡の新」手で関密解決をみてゐる、本年の世界の真相を称へ、漢「今年六月病部

便用してみたが工製二萬七千面で

は昔から同所にあつた古建治物を 【開版】道立所続では病器の一部

浦州)際金商工会験台館は二十二日午期十時か

懸案促進の決議

各地提案檢討

民を無視した京軍の道に今後起對 公職者といへども書々所はは信用がある、こんな風であれば今後元老

の方針は借入金でやる。

金泉(一)商工資に関する補助金の増組方(三) 諸首戦の治學品になるべく我の地のものを利用する標常局へ要達

をそうぐ複雑人を載すの難しい物をとぼく、とゆく音を定に能の説し、小暗い人生 じめな獣でもある、老乞食の相さ の角に佇む老公食の変――それはからはみ出して松爽試にすがり街 ぎれの足がいたましく破れゴム靴 角か、同町諸典実前附近に毎日午り出んでやる選が味がこもつてあ 後一時ころ、離か人待ち臨に体しるやうである、此老剣士こそは府

ゆく、それは政け與へるといふよ一さす。豊食に松敦町のお尾に離る時、後期生町の街前で) **うな外頭人老領土が銀貨を興へて「ある、こうして六年間一日もかり」さいへてある(真真は二十四日午** く佇んである。するときまつたや一内本町に買売商を受む濁遊人パウ

ル・シールバムさん(こうその人で

惟の光りをみつめつ」老いの母を

**・陰に何か作人組合権者間の主性** 作素派は直質層の調停も功を奏せ

正上、清鵬海交付を中心とする小||正上、清鵬海交付を中心とする小|

三に小作人:干部戸は四京側、統一字、 はきす/一関立を離化するに至り L1

[上川] 上一川陸的役として三年

礪峴驛に榮轉

よき仁川の玄鵬書であつた羅

加手をおくり役成々々と呼び **う懇談の要なしと一項に御子** 三時同院所場で野田学塾を附待し影響を完成したので二十一日午後

富日の出席者は組頭以下四十名で 察器過武道場で思野星があった。 午後二時終了。午後二時半から野

感動であった

防犯の布陣

「川」競派を迫るにつれて尽災

知せしめ府民自らも保安書祭の1

仁川商工協會

分配問題から起る紛緩の少いことだ

銀データを配し所以に思志を意成。 二旗生就して同三時四十分級火に 地よと建感を進がし、また餐祭の た、同所は大崎の繁華城たけに一 力だけでは俯殺の至連なことを制。 昨は大崎ぎであつた、殿域は同ば カだけでは解殺の至連なことを制。 昨は大崎ぎであつた、殿域は同ば ・超に離り出るのでに川岩では将 | 【大郎電話】廿五日午前二時五十年の超に離り出るのでに川岩では将 | 立文『元方から越火大吹岩』 追訳 (『元方から越火大吹岩』 追訳 (『元方から越火大吹岩』 追訳 (『一年) (『元子から越火大吹岩』 追訳 (『一年) (『元子から越火大吹岩』 [記録] (『一年) (『元子) ( めるとになった、なほ本格的展示一けで四萬回職家二萬三千回程度で の脈を光らせ酸素の不安除去に第一大事に至つたもでの孤潔は同意だ (我となつて油版ないやら常に繁成) てあつた油紙製煙草入れに引火 似データを配し所成に悪話を登記 | 二棟半額して同三時四十分のあるが、まづ十二月に入れば、跡 | 欧建二棟を気域し隣家の同 一のストープの火がぼらに独み正ね

邑民竣工を祝福し

豪華な祝賀の催し

多いので近くめでたく経営式で限一間内膜からは大穏の下で大視がでしたので、仁川部県分優では三十九関部宮の設立を振起してみる点が「後一時から各種の職」物が迫まり「十一月三日在棚中人に動語を購つ に願い出たものは確か二名(韓政 | 各財自協の国施や提及行列を配し資便能に概定してみるが、今まで「學校、各財協合国の施行列を配し は甘門日恵に文群をもつて競型へ一斉町を発て正年航空縣に勤署、 神倫を進め五十一名の設起人中部 助し機能設地につとめる商工協会 かりかつ商工智能所を則回から【仁川】智能人商店国の提興( 一十名)に過ぎぬので、金剛門頭一て午前十一時年中世大優から出題 金貨階間開頭を超れ人に着ち に航空膨散側の各島の離蚤では午 「劉本 一部形報、廿八日の航空 一年前時十一から公理職者で和連続工業政策署日色では各官公室。 強速機関数を開催、護師は京都に対する。

人に知られず六年の間

松葉杖に縋る哀れな老乞食に惠む

獨逸人种語の情

人所と期を避難について最後的打 驪州の光澤講習 十九日午後六時から巒龍所に対送 日下晩順に収置されてある

合せを行ふことになった

他は釜山地方法院で政調へ中のと 豆(\*)に係る國防敵金荷領被疑事 第1 元常時に弓ひく着とし 型された府内水品町組長津田原

れもが苦しむのです また繁

分されるといふ祭帳ぶりで、質に が非常に旺盛で、振芸蔵は五個 | 裾巌殿書から翼ばれてゐるのも、 また経にも二 殖力

に概む人の疏

高めてゐます。以上述べた極度配

にも概画して、鏡々理想の真質を

内服療法が

これがためであります。ですか一病態に悩む方々にお他の致します の私が初期。略期の組なく、一般一一日も遠く正しきベルク丸内服療」といばれ、内服軽ベルーの話と、将来の屋所とを思う併せ

一法を放行なさるやう、減乏を以て の話と、将来の母門とを思い併せ

梅毒と贈事 梅毒性吹出物に

明仏郎、極歌宏変み、野野な野野、野野の変きの 神障、動策・衛衛・極投、

大日分一國・十二百字分二國・廿日分三國・ | 廿國・二百六十日分(曾用)卅國 | 改称四十二錢・代引十五錢均 | 改称四十二錢・代引十五錢均

脱て糠糠低寒島に良効

鋼槍東京百五番・電話茅場八十番 九十号 東京市日本韓医第町三丁目四十番地 資元 鈴 木 日 本 製 藥 社

主會は物別

手ひぜい總攻撃に遭つて

聞つて四場。荒木一新、吉田、 村崩が役も手の腕しやらなく途 南の芸を紹行した

いに午後十一時二十分一肚な狭辺 した。かくて京電鉄道の水に 江崋の消防演習

**酌後大地固** 

して交盲裏面に撤棄をかけるべく 驪州の文盲退治

新牛を出す計画の下に先つ郡屋四 騒州の婦人視祭團

が提覧し内鮮血和の変果を結んで、月までに完成する見込みである、【仁川】吉川弼次郎、金左顧兩氏、管手するのは明春の繁定で明年六

明年六月迄に完成

◎朝鮮人子弟の《教育道 | 面して新入校生は一段期のなかば

冬の陽樓門に映ゆ

廣州の南門

脱事職、各部田所は、三番はも語 動はし其金を期で割である 大邱の火事 全半烷三棟

りになります。いかに梅毒の思しいかがお判

治療と心得 い権事

0

本で末川野リーな音リミを言っます。 ままれになりません。勿識男の母 ら、ベルク和を同事して、の形はラセンの針金のやうで、チ て、野野観賞の歌歌と、内臓に張 いてゐる。ベルク和を同事化され、解教と解析の中間生物で、発酵 ゐると、離園は二頭三野と氰化し、鍵つて新興代謝が使のて良好に働いの形はラセンの針金の今で、チ て、野野観賞の歌歌と高いと、ベルク和を頂事して、八の結果 り、戦戦が単常に消費です。そし「こまをべてし、こうまし、戦争を職場し、既にフスや赤剣置の十歳倍の長さがあ」な、民意制度で落着で、大幅に張してある。ベルフ丸を服用して、フスや赤剣置の十歳倍の長さが、大幅に張してある。ベルフ丸を服用して、

ては畸形不具とし、気は死に当ら 血液の淨化

増すといふのも、各八臓が行って、、脳色が健康色となり、魅力が

標なことがあつては、決して治らず版く一般の健心、過ご、佐心を ない。よく無智な人は、施設の歌一始め、しつ後、ひたが、怨答 來るからです。 ベルタれは、既はその主意経過

治療を止める人がありますが、之一な遺骸を腹壁や腮腺膜、発動粉、コ 伏してゐる時、治つたものと心得。キピ吹出物はいふ迄もなく、危险 してゐます。そこでこの傷害をと一動脈硬化、便秘など、擬意態疾動 一ない軍物症を問はず、目を追ふて ム腫、更に神霊筋、リウマチス、 正しい効果

こそ危戦干萬で、病然はヨリ趣行

動詞を観式と掛行、寺司ご記の形態に日午期七時からに川神雄の策略に

・場行、時局に起つ郷

軍の結束を配め一層士気提作に死

が、彼の最も得意と動で、人権の組織内

するところで

豐

に入込むこと うにラセン選

姑息であつたり、途中で止める 梅毒治療も

てゐて、誰でモムや

もします。殊に微器の所唱が尖つ

十一月三日在利用人に動類を賜つ

一急に展道になって必

がはねる運動。ません。ですから

施老のやうに盟の中途からをれて

【『川】在刑庫人令が公布され、

勅語奉讀式

て蛇のやらにウホー

一動いたり、

り、運動が非常に活躍です。そし

仁川郷軍の

めることになつた

國防献金横領 水昌町組長

検査局送り

さしい例のが遠にと異から前 作月十歳にきめてゐます、彼はい

織に喰ひこんである蛇獣を抱たやか、これが今日も同に舵切の一つか、これが今日も同に舵切の一つか、これが今日も同に舵切の一つ

に響きます。現代は遠く語外が

小作人調停を出願

助長を目指し九月十四日から開始 【清州】当當局が家内工業の譲迎 荷州の靴上

| 言語是策に見切りをつけて十||安弘氏は今世京義郷橋順縣長に第||した靴下製造離時間第一回さず 顧測を提出した。 国商解決を「川峡部列乱で家族と共に赴ば」「終了生は十九名であると新護州地方法院に對し小作調「壁」十七日午顧九時二十四分上に「は二千四日午前十一時から難行。

路線二十八キロ復都のため線四千 「金陽」企作中では本年度深端直 あると、右の際に分数変態して、一個が計量にもなるのですから、一個が計量にもなるのですから、 登場度激といふのは、以上のやら強減をたくましうするのです。大 な恐ろしいものでありますから、 ことに寄生して無などは、彼等の最も 特に人間のロ 完全であつた て、全分に協

工、二十一日午後一時官民多数を【配仁】繁祭署長官舎は二十日竣 つてゐます。だから す。然してこの徹園は、古い様れ眼に繁態し健育するのでありま た即後よりも、新しい寄生主を狙 垢な

龍仁署長官舍落成

シネマと演劇

三浦環さんに折紙つけられた

幸運見のデヴュ

門は非常に独目されてゐる

肥育牛

は風水響のため現在空の出来高は一般で施行されてあるがその第一年で度から道理七十五萬國五ヶ年融

金海の道路夫役

【《甲】慶北の直路匝易補装は今

が解決ところかいよく、法廷で法。

慶北の道路鋪装

風水害で工事遅延

やつと豫定の八割

**を明ふことになつたもので果し** 

けたと一時等へられてみたもの一川野飯別様で家族と共に赴ば

扱の下に来る二十七日午後六時半

製物にとんくお子に生まれた

慢提回の手で本社平脚支局後

和の教育道場 旭校の舊校舍を移轉し

前提として云る九月雪い藍皮術致。見しれてある、なほ路面の延暖工利命であるかを取納し肥香製飲の「年は後度訊後の八別程度の施工と

【清州】 道當局では韶牛を肥育し | 天引かあつたのと十一月一ばいで

年度上野は一割(一萬五千囲)の

|六百年||芦平均三人、| 萬三千八

限に緊縮し避許す

門上別程度で殊に災害によって初

て野ることが如何に農家に取つて一表面館芸工事は引揚げるので、今

新規などは、もし天に概形があ

時ができると



**H**\*

H\*,

掃する



# **満洲體育會から歸途鈴木武氏談**

編訂を合せて称七千別近くのもの るるて主張を金売せしめ珍しい魚司。 今は 魔くつもりでつけた火が一瞬にし

今は沿い豚事指で恐れおのといて 世間の感から七千回の機能を招き

州替金特逃げ

列車給仕

驛長へ自殺すると偽手紙

女東で犯人捕はる

正一氏は総合版技に於て三等

京城大湖町二三二李戦弩さんは

代金持逃さる

十五日東京帝大で開催された

全國珠算大會

ナ解削の結果は注目されてゐる

ゐる、犯人は最初は部屋の一部を**一を灰儲した**が外な結果に驚いて、

極スポーツ解題の希望をいれ、

向上發展を

要望する各

技から十二四年出船し傾重な態度

中日午後二時から本府第三館藤珍一 體協更生策

は元づ朝鮮姓「協商」上統督をは、歌時朝鮮起「協商連承館が開かれ、宇島のスポーッ界を明词にするに」で協領長富永學が局長鉄級の下に

きのふ體協理事會開かる

の他二三の飛月に亘る敗軍数を

の四男並六氏(実質學校影

安東事務所の

歴を理事質を開くことは手数が

数食器では直ちに人選にとりかり

種々の意見

つ方針の評定

病。一性病。

Ф

する業草(増物)の質効

第一期昭和十二年九月三十日現在) 京都 大坂神道 君村合資 スギレナル服 と物質年

|歌||事は來る十二月一日優北安東||なもので約一萬部を無料配行す 京徳間の資源地帯を貫く中央総建 | 虎の集である四六版的计頁の差

所長ら六十名を近く任命

※ 京日案内

るあ果効・數多者驗質

大一し多少証を有る者を単む 東大門通り四ノ六ル 南大門通り四ノ六ル 南大門通り四ノ六ル

居所年七

市 まりまするが明明であるよう。 が、まりまするが明明であるよう。 ができれるではいいできない。 ができれるではいいできない。 ができれるできない。 ができれるできない。 ができれるできない。 ができれるがいかできない。 ができれるできない。 ができれるがいかできない。 ができれるがいかできない。 がいまりまするが、 はいまりまするが、 はいまります。 はいまりまするが、 はいまりなが、 はいまりまするが、 はいまりまなが、 はいまりまなが、 はいまりまなが、 はいまりまなが、 はいまりまなが、 はいまりまなが、 はいまりなが、 はいまりながなが、 はいまりながなが、 はいまりながなが、 はいまりながなが、 はいまりながなが、 新聞 紀光祭記・峰十八成 一八人のちもの命当者は山峡沿海の 一八人のちもの命当者は山峡沿海の 一八人派派 可以本町五ノ二六 中人将派 三八十二十八成

おて人生工技術後の選組を四十月天一生円前

大學的關係整察都說話天子常四大七十番阿伯爾會京城支店

大きません。大きなは、一大きない。

有)以一門二門五門五門

とくり まるとうる

外見をかりとり

的方面日

特別窜向

圓ゆる放火

盗んだ犯行をくらますため

梅鉢の雇人の犯行

日歌が伎母主墓道化原作。非公開の書に訴題。劉輝に入つた「後史堂へ同志保定の形」はどんた裏持で「皆覚し牛湯生典学作品、同二時半」なほ郷不恥は比重の確で錦びてみる。 止する

**景景勇振[[聖宗 - イ佐神]楊仲尉』徐鑒にあひ、申禱ないから贈録訂。は近郷なる広食と金十二銭があつ[安×墓語] 廿四月年後五時十分「邨巾」お密から仮頼された大意を「起となつてゐるたほ所作説として** 

柳生れ 志山秋 雄一たは 南て特急

**五風 除を持つて安東者 と同時 | 第14が二市通河日標で避害中** 

安東縣長宛に「五郷脊州並で食」てゐた選定した、この事物から問もな「人を謝

人を備へたが既に直除側を前野

獣醫科を設く

**測次多角形限法となり、殊に認立** 脱始低が脱も本層の指導によって 一度法の駆動によって治産は一

松林に怪死體

一既田科を新設することとなり、

松林中で通行人が廿五酸低の朝鮮「傷'らしい形態もあり他良の緻麗が、廿五日午後一時廿分重京城市芝町「献を行つたが、顛都その他に打撲

頭に他殺らしい傷京城屯芝町で發見

- いて嚴重取調べた結果而素疑人矣。の犯行を曝ますため治桑にも大そ一人が放外した認識がために死めて一では見解的法主使が現場に出版線(て解制に付する一方事性解決に置け底線の如く到熱熱で關密者につ。に同日主家の金計画を遊み出しそ。に至り逸に自白した、周漱では同一人男の絵光盤を認起した、祖山器(濃葉なので光盤を壊大解釈釈記にが抵照の権勢を従やの火事履数。野一太郎(た)=腹名=が金銭しき。れた彼火をしたことを十五日夕方(松林中で通行人が廿五歳位の朝鮮(幌らしい彫跡もあり他説の観覚が

、取引所取引使中央等とでで、取引所を突起は政資手数料枚(第三種)四、取引所を突起は政資手数料枚(第三種)四、取引所を突起は政資手数料枚(第三種)のでは、取引所を突起は政資手数料枚(第二種)のでは、

取引所税法中改正法 別となすべき取引に属するも、米級以外の商品、萬分ノニ・五

米級以外の商品

江郷との頻優は、時質秋穂氏天息

旦属脱され場行法は大正十五年の 明道三十八年即設以來大正八年一

政権理以来のものであつて我國

き披露数を振ることになつた ・ 放露数を振ることになった ・ な寒ので二十六日関係の戦が呼びに、 ・ な寒ので二十六日関係の戦が呼ばれる。

作財漁共和的二丁目の明信商母

にこのメイ衆も野族町の根状の手で一流質量を荒したが、 …縁をしめた二人組織んに

制度の維持に支障を興へないや、但し我規固有の美風たる家能

定の家督相関の場合に家族

行望のスキーシーズンを整へ<br />
変道 は初めての<br />
試みで三防、<br />
元山新製

地圖や手引書も配布

に比し低率であることを敗め 我が層の相談法は諸外層の税 不勞所得に對して重謀したと

最では底銀の通り三防スロープモ 里、裏側、旺塩、城様、町川、内の他の各にユッテの吹修、新設ス 外金剛、焼雨餅スキー塩の収長にの他の各にユッテの吹修、新設ス 外金剛、焼雨餅スキー塩の収長に 今日の天気

高く ٤... 分を引立てる! 

大ステインゴムは手軽に足役の中へ 大成にも歩くにも少しも苦になら ず二三日使い傾れるとかへつで歩 さよく感じます。 れば代別にて急忘す。れば代別にて急忘す。 電神七二五・振替東京最美東京・神田・須田町一東京・神田・須田町一

AR 基础银票 院 前駅城京 トンテ西中 番八四/ヒ東市 番六七0二-城南都県 同化時五一分(東)ラギオ整操同化時五一分(東)ラギオ整操

同七時三〇分(東)義前 群湖北

東京協等的概學校教授、健智婚東京協等的概學校教授、人材、真治・向東京協等的概學校教授、同一等東京協等的概學校教授、同一等東京協等的概學校教授、健智婚東京協等的概學校教授、健康、

3) 検話アナウンサー 松内・脚三 同二時(域)常蔵書座 明郎護督 科 断の敷理内を中心とせる内部題 朝郎護督 初の東語を誤る

子後零時五分·東·映影物川ヶ端を

廿六日番組 (木曜日) 一放送

同じ鬼跡にあた事のある善樂家の しざ」の前家的り歌が…… 別な姿の蛇しかつた事等の話から のレヴューの話に『アルベン・ロ明な姿の蛇しかつた事等の話から のレヴューの話に『アルベン・ローさ』

朝鮮總督府敷地内を中心とせる

古の中極たる朝鮮總督府の所 となりましたのも、全く以てに実在共築の質を駆け得る事 在地となつて、天人一致こと 共間宮廷の一部は、我朝鮮統

天皇の膨水元年

我足利盗銭の時代、即ち李氏

たが、職能に行く旅遊はなく、反

對に三階の自分の部屋にのがれて

「既に解ふに酒を以てし、既に

彼の海城不逞の電共の運動や る開席上、今度の機能を幸ひ **観せられてゐた結果、其間此** 

と困る最後がアントニオのハイネー選すぎると云ふ

創立六十周年記念——東京高等商船學校——

練習船大成丸船長東京高等商船學校教授 放送は同船を組得生が、ケ年間刻

大成丸から實况放送 の合品裡にこの祭し そして版やかに「おく四家々々」

さが込み上げて巡泣けて来るので

九日 指津 日元山丸

日鐵南浦三日仁川云日

製造元

本

口

生

堂

開始分展電話 山

木

村

房

觀管京城 藥

四五七番

京城本町

北鮮東京行

百 群山省 水浦

布は即ると政策を限すっております。 開業であります 布蘇房藥網輝邊渡京東 りあた店祭各・カよ倒世

掛けましては、兵場内の各部

しました手頭中期の重までに

野口商會

ž

二回・三回・五四・十四

各地薬店にあり

雄基三日 清津一日 元山四日金剛山丸

大日國追溯七日 一日 國南浦 日

担

九州郵船禁出長所

+

谷麻見れば合おまん可愛や合布

iii M

同一時(東、名) 婦人の時間

一组

智治大成丸 北村大の下 練問六時(東)ラギオスケッチ 練知田 克

ij

間七時三〇分

温泉氣分の心地と

ホコ

**形皮罗用牌** 

的品類社會名合紅寶式 Bis 。

家庭にハップの温泉がある

推出 田 田 田 田 田

第一大平一营口 强迫期10日